

WTO・EPA つぼの壺



● 飢餓のない世界を目指して ●

FAOが2009年10月14日に発表した飢餓報告書によると、2009年の飢餓人口は10億2000万人以上にのぼりました。原因は、近年の食料危機や経済危機によるもので、飢餓人口は今後ますます増加していくと懸念されています。今月号では、飢餓撲滅に向けて国際的な運動に立ち上がったFAO(国際連合食糧農業機関)の取り組みについて紹介します。

飢餓撲滅に向けたFAOの取り組み

FAOは、各国政府・国会議員など世界の指導者に飢餓問題を政治的課題の最優先に位置づけるよう要請していくため、署名活動を展開しています。「飢餓を終わらせるために署名を」と題したホームページ上では1分間のビデオを掲載し、イギリスの俳優ジェレミー・アイアンズ氏が「10億のひとたちが飢餓に苦しむことは許さない」と飢餓の現状に強い憤りを表現しています。

署名は、FAO日本事務所ホームページから簡単にできますので、皆様のご協力をお願いします。

10億のひとたちが
苦しむ中
飢餓の中

199 772



(署名方法)

上記のFAO日本事務所のホームページ(<http://www.fao.or.jp/>)から左のパナーをクリックいただき、メールアドレス、ユーザーネーム(お名前)、都府県名(現在お住まいの都道府県名)、国名(Japanを選択してください)をローマ字でご記入ください。

飢餓の現状

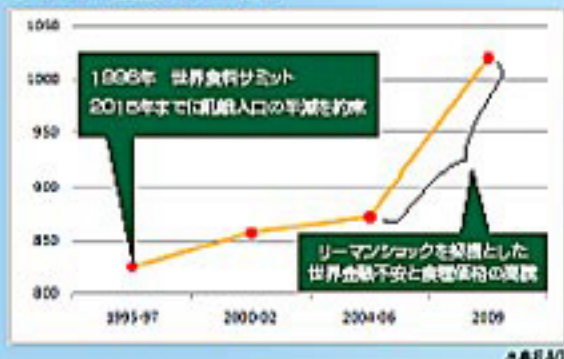
飢餓とは、基礎代謝量(生命を維持するために最低限必要とされるエネルギー量)の1.2~1.4倍以下のエネルギーしか摂取できず、栄養失調により体調の維持が困難になっている状態をいいます。

世界の飢餓人口 10億2,000万人

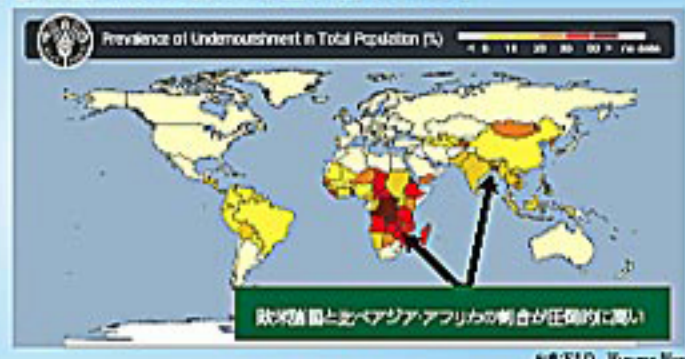
うち開発途上国 10億 200万人

世界の飢餓人口の98%は
開発途上国の人々

● 世界の飢餓人口の推移



● 各国の人口に占める栄養不足人口の比率



現在のWTO交渉合意案で飢餓は解消できるのでしょうか?

現在、WTOで議論されている合意案は、飢餓や貧困、気候変動、生物多様性などの地球規模課題に対応できるものとはなっていません。そのことから、JAグループは、国民に食料の安定供給を確保できる公平・公正な貿易ルールの確立を求めています。また、主張の実践のため「アジアとの共生基金」に取り組み、貧困率の高い農村部への技術支援等を行っています(WTO・EPAつぼの壺 第59回参照)。

● 貧困層のうち農村部が占める割合(2004年)



出典: FAO 貧しい国々で最も貧しい人々のうち農村部に居住する人の割合